

「IQ探偵ムー そして、彼女はやってきた。」

ジャイブ

にほん ものがたり たんてい
日本の物語(探偵)

913

IQ探偵ムーシリーズ

あいきゅーたんていむーしりーず

著 深沢美潮 絵 山田J太

この本の主役夢羽は、近くでおきた事けんをすぐかいけつしてしまうので、すごいと思った。私と同じ小学5年生なのに、どんなむずかしい事件もみごとにかいけつする夢羽。ねることが好きな所は私と少しにているかも。

私は、高いIQ値を生かして数々の難事件を解決していく夢羽の姿がかっこいいので大好きです。また、推理しながら読んでいくことができるので、とてもおもしろく、どきどきしながら読み進めることができます。

夢羽と一緒に活躍する同級生の元と瑠香も、魅力的で人気がありました。



「青い天使 1」

こうだんしゃ
講談社にほん ものがたり せいちょう はなし
日本の物語(成長する話)

913

青い天使シリーズ

あおいてんししりーず

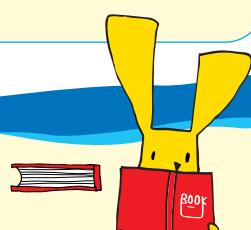
作 倉橋燿子 絵 牧野鈴子

島に移り住むことになったチナが、いとこたちからのいじめを受けるが、それを乗りこえてがんばるチナに感動します。なみだもろい人は泣いてしまうストーリーです。

(小6)

ママと二人暮らしのチナは、パパがフランス人のハーフ。ママの会社が倒産して、島のおじいちゃんにあずけられます。東京では人気者だったチナですが…。

作者の倉橋燿子さんの作品で、「月が眠る家」シリーズ(講談社)や「パセリ伝説」シリーズ(講談社)を選んだ人もいました。こちらもおすすめです。



しゃ
ポプラ社がいごく ものがたり せいちょう はなし
外国の物語(成長する話)

933

No.067

赤毛のアン

あかげのあん

作 モンゴメリ 訳 白柳美彦

主人公は、アン・シャーリー。アンは赤毛で顔はそばかすだらけの女の子。空想が大好きで、とってもおしゃべりです。私はアンが大好きです。この本はとっても長いけど、おもしろい本なので、ぜひ読んでください! (小6)

孤児院にいたアンはマシューとマリラの兄妹に引き取られます。アンは赤毛に悩んだり、いろいろな失敗をしたりしますが、ダイアナという親友にめぐり合い、マシューとマリラの愛情にささえられて、一歩ずつ成長していきます。

アンの物語は、続編があります。この本が気に入ったら読んでみてください。

こう せい しゅっ ぱん しゃ
校成出版社ほん どう はなし
本当にあった話

916

No.068

あなたの声がききたい

あなたのこえがききたい

文 岸川悦子 絵 岡本順

わたしは、主人公の加奈子が大好きです。加奈子は学校で友だちにいじめられ、つらいこともがんばってのりこえて、「手話のできる看護師」になって、今活躍しているそうです。そういうがんばる加奈子がわたしは大好きです。 (小4)

加奈子は、両親が聴覚障害を持っているために心ない差別をうけ、自分も両親と話せないことで苦しんだりしますが、どんなにつらくても、笑顔をたやさないお母さんやおばあさんの深い愛情にささえられ成長していきます。この本が好きな人には、同じ作者の『まあちゃん』(ひくまの出版)もおすすめです。



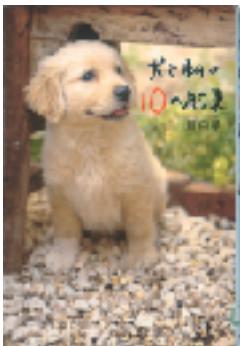
イチロー 努力の天才バッター

いちろー どりょくのてんさいばったー

たか はら ひさ お
著 高原寿夫

イチローが頑張って1日3時間練習して、毎日のように手伝ってくれたお父さん。みんなの応えんによってプロになれたイチローは、数々の記録に挑戦し、頑張る所がすごいと思いました。

野球ファンでなくても知っている天才バッター、イチロー。楽々とヒットを連発しているように見えますが、ひたすら練習をつみかさねてきた努力のあらわれです。この本には「イチローのがんばりはすごい。自分もたくさん練習して、イチローのような野球選手になりたい」という感想が、多く寄せられました。



犬と私の10の約束

いぬとわたしのじゅうのやくそく

かわ ぐち はれ
著 川口晴

ソックスとあかりがくらしはじめたところのはめんがすきです。

(小3)

私の大好きな登場人物はソックスです。本にはソックスの写真がのっていて、それをみるのもたのしみでした。

(小4)

ぼくも犬をかっているので、10の約束は守らないといけないなと思った。

(小5)

毎日新聞社やポプラ社のものを読んで書いた人もいました。





偕成社

がい ごく もの がたり 外国の物語 (どろぼう)

943

No.071

大どろぼう ホッセンプロツシリーズ

おおどろぼうほつえんぷろつしりーず

作 プロイスラー 訳 中村浩三

『大どろぼうホッセンプロツ』

この本の大好きな登場人物は、カスパールとゼッペルです。この二人は、ホッセンプロツにつかまっちゃったり、売られちゃったりします。そこがおもしろかったです。ホッセンプロツは頭がいいのでなかなかつかまりません!! (小5)

第2巻では、警官にへんそうして脱走したホッセンプロツをふたたびとらえるために、そして第3巻では、釈放されたのにいつまでもうたがいがかかる大どろぼうをまもるために、カスパールとゼッペルが大かつやくします。

しゃ
ポプラ社

がい ごく もの がたり ま ほう つか 外国の物語 (魔法使い)

933

No.072

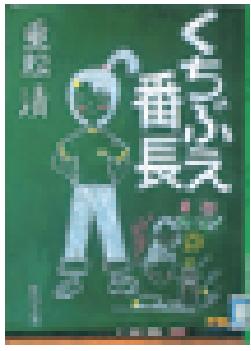
オズの魔法使い

おずのまほうつかい

作 バウム 訳 守屋陽一

ドロシーが、オズの国からふるさとのカンザスにもどって、ヘンリーおじさんと、そのおかみさんのエムおばさんにまた会えたところがよかったです。ドロシーは、勇気があると思います。 (小5)

ドロシーと犬のトトは、たつまきに家ごとオズの国までふきとばされました。ふるさとに帰らせてもらうため、かかし、ブリキの木こり、おくびょうなライオンもなかまに加わり、魔法使いがいるエメラルドの都をめざします。オズの魔法使いには、続編もありますので、ぜひ続きも読んでみてください。

しんちゅうしゃ
新潮社にほん ものがたり とも
日本の物語(友だち)

913

No.073

くちぶえ番長

くちぶえばんちょうしげ まつ きよし
著 重松清

小学4年生のツヨシのクラスに、くちぶえの上手なマコトちゃんが転校してきました。強くて優しいマコトちゃん、私は大好きです。小さい頃にお父さんを亡くしているマコトちゃんだけれど、いつもかがやいている姿が、かっこいいです。(小6)

転校早々「この学校の番長になる!」と宣言したマコト。生意気だと「マコト嫌い同盟」を作られますが、「番長のやりかた」でみんなを変えています。マコトのやりかたにまきこまれ、ツヨシもたのもしい相棒になっていきます。

こうだんしゃ
講談社にほん ものがたり まほうつか
日本の物語(魔法使い)

913

No.074

黒魔女さんが通る!!シリーズ

くろまじょさんがとおる!!しりーずいし さき ひろし
作 石崎洋司 **絵** 藤田香

この本の主人公はチョコという人です。ギュービッドという人に、黒魔女修行をさせられています。この本はおもしろくて、続きが楽しみになります。チョコが行っている学校にもいろいろな人がいて、すごくおもしろかったです。(小6)

主人公チョコが誤って呼んでしまった黒魔女のギュービッドに、魔女修行をさせられてしまうお話。読者が考えた登場人物や魔法が出てくるところが特徴的です。



がいせいしゃ
偕成社ほんとう
本当にあった話

916

No.075

子ぎつねヘレンがのこしたもの

こぎつねへれんがのこしたもの

著 竹田津実 絵 岩本久則

■ ヘレンは、ヘレンケラーと同じような障害をもっているからヘレンと名付けられ、人間はいろいろな考えをして、いっしょにけんめいヘレンのせわをしていたけれども、最後には発作でヘレンが死んでしまったのが、悲しかったです。……………(小5)

めみみみみきこじゅういたけたづせんせいほ
ごみはなしせいめいかんがかなどうかんどう
が見えず、耳も聞こえないないキタキツネの子ヘレンが獣医の竹田津先生に保護されるお話。生命について考えさせられる感動のノンフィクション。

ごうだんしゃ
講談社ほんとう
本当にあった話

916

No.076

五体不満足

ごたいふまんぞく

著 乙武洋匡 絵 武田美穂

■ 障害者乙武さんの生き方がよくわかる本でした。手足がないのに色々な事に取り組んでいるのがすごいと思いました。この本を読んで、「福祉」などの言葉を知りました。また、障害者が困っていたら助けてあげたいと思いました。……………(小5)

「障害は不便です。だけど、不幸ではありません。」と言い切れる生き方に触れてください。



「西遊記 上 悟空誕生の巻」

かいせいしゃ
偕成社

がいこく ものがたり
外国の物語(ファンタジー)

923

No.077

西遊記

さいゆうき

わたなべせんしゅう
編訳 渡辺仙州 絵 佐竹美保

わたしは、この本の登場人物、孫悟空が好きです。悟空は、おこりっぽくて、ちょっと自分が分かってなところもあるけど、強いしかっこいいからです。あと、この本の内ようもおもしろいから好きです。

孫悟空やさごじょう、ちょはっかい、さんぞうほうしが旅を続けると、次にどんな敵がでてくるか楽しみで、読んでいるとすぐ一冊が終わってしまう本です。

ほかりろんしゃ よかひと
他に理論社のものを読んで書いた人もいました。



「三国志 1 英傑雄飛の巻」

かいせいしゃ
偕成社

がいこく ものがたり れきし
外国の物語(歴史)

923

No.078

三国志

さんごくし

わたなべせんしゅう
編訳 渡辺仙州 絵 佐竹美保

ぼくは、三国志の人たちは、戦い合って、なにがおこったのだろうかとしりたくなりました。三国志の人たちはどんな人物だったのだろうか。この本はとてもおもしろいです。

中国の後漢末期から三国時代にかけての戦記物語。劉備、関羽、張飛など大ぜいの登場人物一人一人に人気がありました。他にあすなろ書房、集英社などのものを読んで書いた人もいました。





シャーロットのおくりもの

しゃーろっとのおくりもの

著 E・B・ホワイト 訳 さくまゆみこ
絵 ガース・ウィリアムズ

わたし す とう じょう じん ぶつ
にん げん た あたま
私の好きな登場人物は、やさしくて頭のいい、くものシャーロットです。シャーロットは、
人間に食べられそうになったぶたのウィルバーを、人間をだましてたすけたところが、と
ってもかっこよかったです。たくさんの赤ちゃんも、かわいかったです。 (小5)

こ ゆう じょう えが せ かい じゅう よ
もの がたり い かんが
子ぶたのウィルバーとくものシャーロットの友情を描いた、世界中で読まれている
物語です。生きることについて考えさせられます。



十五少年漂流記

じゅうごしょうねんひょうりゅうき

著 ジュール・ベルヌ 訳 那須辰造
絵 金斗鉢

たす ば めん ぼう けん ところ おお
ほん だい す とう じょう じん ぶつ さい しょう ねん
助けあったり、どきどきした場面や冒険する所が多いので、ぼくはこの本が好きです。
この本の大好きな登場人物は、ブリアンという13才の少年です。ブリアンは、一番心や
さしい少年なので好きです。 (小5)

しょう わん い
少年たちだけで生きていることがすごいと思いました。 (小4)

ほか しゅう えい しゃ
他に集英社、ポプラ社のものを読んで書いた人もいました。

しゅ
ポプラ社がい ごく もの がたり セイ ちゅう はなし
外国の物語(成長する話)

933

小公主

しょうこうじょ

作 バーネット 訳 秋川久美子

ある日セアラはパンを買いに行くと、お店の前に自分より貧しそうな子がすわっているのに気付き、パンをわたす。私はここに感動した。それは自分もおなかがすいているのにパンをあげるだなんて、とてもやさしい子だなと思ったからです。

何があってもずっと笑顔でいて、しかも自分が食べる物がなくても自分より困っている人に食べ物をあげるセアラのやさしさが心に残った。

ほか こう だん しゃ よ か ひと
他に講談社のものを読んで書いた人もいました。

しゅう がく かん
小学館がい ごく もの がたり
外国の物語(ファンタジー)

933

ダレン・シャンシリーズ

だれん・しゃんしりーず

作 ダレン・シャン 訳 橋本恵 絵 田口智子

主人公がとてもゆう氣があって、他人のことを思って自分の全てをなげたすぐらいやさしい心の持ち主で、その友達や仲間たちもとてもこせい的で、主人公のことを思っています。最後に主人公が目的をはたした時、とてもホッとしたしました。

ダレン・シャンのどんなことがあってもあきらめないところや、自分をぎせいにして助けるところが好きです。

ダレン・シャンは12巻までと外伝があります。同じ作者の『デモナータ』(小学館)も人気があります。





注文の多い料理店

ちゅうもんのおいりょうりてん

作 宮沢賢治 絵 和田誠

はじめは、たくさんの中のメニューがあるお店かと思ったら、ねこがしんしにいろんな注文をしてたべようとするお話をだったので、ドキドキしていっきに読みました。ねこのこわい顔としんしのこわがっている顔がとても大きです。

料理店のほうがお客様に注文をしていて、最後にお客さんを食べようとしたところが心に残りました。お客様の顔がぐしゃぐしゃになって、その顔がいつまでたってもどちらにもどらなかつたのがおもしろかったです。

二人の紳士が見つけた西洋料理店は、お客様に注文を出すお店です。



チョコレート工場の秘密

ちょこれーとこうじょうのひみつ

作 ロアルド・ダール 訳 柳瀬尚紀
絵 ケンティン・ブレイク

この話は、いろんな登場人物がチョコレート工場をたんけんするお話を。わたしが一番好きな場面は、チョコレート室です。川も草もチョコレートでできています。主人公のチャーリーとぼうけんしているみたいで楽しいです。

チャーリー・バケツは、貧乏なんだけど明るくてお年寄りを元気付けたりしてすごくいい子だと思いました。あと誕生日にチョコレートをもらって、それを見るだけでがまんしたり、ちょっとずつ食べたりするところが心に残りました。

チャーリーの住む町にあるワンカのチョコレート工場は、謎がいっぱいです。

いわさき しょでん
岩崎書店にほん ものがたりとも
日本の物語(友だち)

913

No.085

ツー・ステップス!

つー・すてっぷす!

なしや かんのゆきこ
作 梨屋アリ工 絵 菅野由貴子

- この本は、小野崎という人が主人公です。その小野崎の友だちアイアイがみんなにキラペンをあげて、赤青黄緑色とみんなにはきれいな色をあげていたけれど、小野崎だけキラペンじゃなく、茶色ペンです。かわいそうです。
- (小4)
- この本は5年生のときの国語の勉強で、友達が紹介した本です。初めはきょうみがなかったけれど、読んでみたらとても楽しかったです。この本は、友達との関係のお話です。
- (小6)

高学年の女の子が主人公です。友達とのつきあい方について考えさせられます。

いわさき しょでん
岩崎書店がいこく ものがたり
外国の物語(ファンタジー)

933

No.086

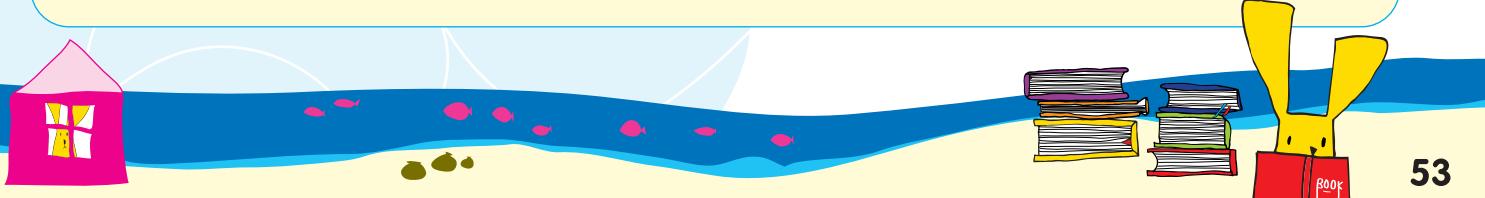
デルトラ・クエストシリーズ

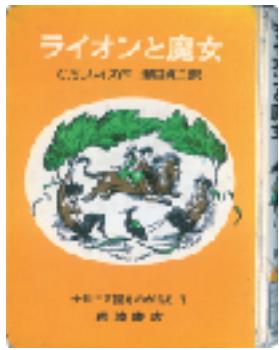
でるとら・くえすとしりーず

おかだよしえ
作 エミリー・ロッダ 訳 岡田好恵
絵 はけたれいこ

- この本は、ぼうけんやストーリーのどきどき感があふれる本です。大好きな登場人物は主人公のリーフです。そして一番心に残ったのは、かずかずのぼうけんで主人公の持っているベルトが光るところです。
- (小5)
- ぼくがこの本をえらんだ理由は、ナゾときがすきだからです。またリーフもすきで、ぼうけんの話はむねがドキドキしてたのしいからです。それに笛がしゃべるからです。たたかうところがかっこよくてぼくもやってみたいです。
- (小3／デルトラ・クエストⅡ 幻想の島)

シリーズ全体にとても人気があり、Ⅱ・Ⅲを合わせると全15巻になります。





ナルニア国ものがたりシリーズ

なるにあこくものがたりしりーず

作 C.S.ルイス 訳 瀬田貞二
絵 ポーリン・ベインズ

- やしきの中のいしょうだんすの中に入ったルーシィが、ナルニア国を見つけて、フォーンのタムナスさんに会ったところが、ドキドキしました。…………… (小2／ライオンと魔女)
- わたしは、ナルニア国物語の『ライオンと魔女』というお話が大好きです。読んでいると自分もまほうがつかえたらいいな、ナルニアに行ってみたいなといつも思います。わたしは、けものたちが口をきけるところが一番すきです。…………… (小6／ライオンと魔女)

ふしぎな生きものたちがくらす空想上の国ナルニア。そのナルニア国の誕生から滅亡までが全7巻に壮大に描かれています。



パソコン通信探偵団 事件ノートシリーズ

ばそこんつうしんたんていだんじけんの一としりーず

作 松原秀行 絵 梶山直美

- この本は、パソコン通信探偵団のマコトたち5人と団長のネロが次々に、じけんやなぞをといていく話です。さまざませいかくの5人だけど、協力すれば、こんななぞもとくことができるんだなと思いました。…………… (小5)
- 暗号がたくさん出てきて、その暗号を、友だちとかんがえたりしてとてもおもしろいので、私はこの本が大好きです。私はこの「パスワード」のシリーズはほとんどみています。すきな登場人物は、まどかです。…………… (小4／パスワード春夏秋冬)

探偵団が大活躍する長編ミステリー。



『バッテリー』

きょういくがはき
教育画劇

にほんもののがたり
日本の物語(スポーツ)

913

No.089

バッテリーシリーズ

ばってりーしりーず

作 あさのあつこ 絵 佐藤真紀子

主人公のとても野球が好きな気持ちが表れているところが好きです。それから、私はこの本を読むまであまり野球に興味はなかったけれど、この本を読んで野球のことなどをいろいろ知って、興味をもつようになりました。

あささんの文の書き方がとても好きです。巧が野球をしているところがすごくかっこよくて、他の同級生の野球部員との会話でたまに笑えるところもあって、色々な意味で良い本だなと思っています。

巧と豪が出会い、バッテリーを組みます。角川文庫を読んで書いた人もいました。



きんほじしゃ
金の星社

にほんもののがたり
日本の物語(泣ける話)

913

No.090

ハッピーバースデー 命かがやく瞬間

はっぴーばーすでー いのちかがやくとき

作 青木和雄 絵 加藤美紀

誕生日にあすかは、ママの一言からショックで声が出なくなってしまいます。じいちゃんの愛と自然にふれ、声をとりもどすことができたあすかは、学校でのいじめに立ちむかい、家族をかえています。そんなあすかが大好きです。

私は、最後にみんなであすかの誕生日を祝ってあげて、みんなの心が一つになり、心から笑っているところがとても心に残っています。私はこの場面、この本のおかげでいつも勇気づけられます。そのくらいこの本が大好きです。

声をなくしたあすかが、祖父母の愛と自然の中で回復していくお話です。



せいざんしゃ
静山社がいごく ものがたり
外国の物語(ファンタジー)

933

No.091

ハリー・ポッターシリーズ

はりー・ぼったーしりーず

じえい けい
作 J.K.ローリング 訳 松岡佑子
絵 ダン・シュレシンジャー

悪のヴォルデモートを復活させようとしているクィレルから、復活させるために必要な石を守るところがはらはらしておもしろいです。ハリーの仲間のロンとハーマイオニーも個性があって楽しいです。 (小6／ハリー・ポッターと賢者の石)

ぼくは『ハリー・ポッターと秘密の部屋』が大好きで、ハラハラドキドキして時を忘れて読んでしまいます。秘密の部屋を巡る謎を解きあかし怪物に挑むハリー達の勇気に感動します。何度も何度も読んでしまう大好きなお話です。 (小6／ハリー・ポッターと秘密の部屋)

1997年に第1巻がイギリスで出版され、世界中で読まれているファンタジーです。

こうだんしゃ
講談社えほん
絵本

E

No.092

100万回生きたねこ

ひゃくまんかいいきたねこ

さのよご
作 絵 佐野洋子

幸せではなかったねこが100万回目に幸せになりました。生きかえらなかつたけど、ねこは後かいしていないと思います。それまでは、ねこが好きなように生きられなかつたので、最後には「自由なねこ」になれてよかったです。 (小4)

100万回生きたねこの喜怒哀楽があり、大人も子どもも楽しめる絵本だと思います。心に残った場面は、ねこが100万年生きて、はじめて泣いた場面です。そのなみだの理由を考えさせられます。私はこの絵本が大好きです。 (小6)

読み終わった後、深く考えさせられる本です。

レバ
ポプラ社にほん もののがたり
日本の物語(ファンタジー)

913

No.093

ブンダバーシリーズ

ぶんだばーしりーず

作 くぼしまりお 絵 佐竹美保

主人公ブンダバーが、古道具屋さんに来てからいろいろなことにチャレンジするところがおもしろい。しゃべるねこや生きているタンスがいて、夢があふれていていい本だとぼくは思います。

このお話は、ブンダバーという子ねこのお話です。このねこは、日本語が話せます。いつもいろんな事にちょうどせんし、仲間の大切さを教えてくれる本です。この本は、人に勇気をあたえてくれ、元気をくれる本です。

ブンダバーはドイツ語で「すばらしい」という意味。心おどるファンタジー。

こうだんしゃ
講談社でんき
伝記

289

No.094

マザー・テレサ

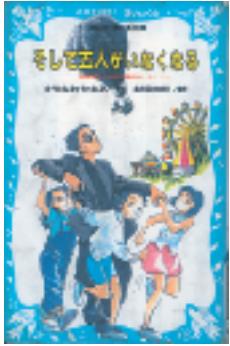
まさー・てれさ

著 望月正子 絵 柳松二

12歳のころから修道女になって、インドの貧しい人々をたすけようと決意して、それがほんとうのことになって、ノーベル平和賞に輝いてすごいなと思いました。ノーベル平和賞に輝いたということは、すごくやさしい人だったと思います。

12歳のとき修道院に入り、1997年に亡くなるまでの80年間あまり、世界中の貧しい人たちに愛の手を差しのべ、今もなお慕われつづけているマザー・テレサ。聖女マザー・テレサの愛と勇気にみちた感動の半生の伝記です。





『そして五人がいなくなる』

こうだんしゃ
講談社

にほんものかたりたんてい
日本の物語(探偵)

913

No.095

名探偵夢水清志郎事件ノートシリーズ

めいたんていゆめみずきよしうじけんの一としりーず

作 はやみねかおる 絵 村田四郎

常識ゼロでマイペースな名探偵夢水清志郎が、謎をみんなが幸せになれるように解決します。とっても笑える推理小説です。(小5／そして五人がいなくなる)

このシリーズの中で一番おもしろいです。伯爵のトリックもよかったです、夢水さんの謎解き、食べっぷりもよかったです。私は、忘れっぽい夢水さんがなんで事件を解決できるのか、いつもふしきに思っています。(小6／そして五人がいなくなる)

「名探偵夢水清志郎事件ノート」シリーズは、読みやすく笑いもあり人気があります。



がくしゅうけんきゅうしゃ
学習研究社

ほんどうはなし
本当にあった話

916

No.096

目の見えない犬ダン

めのみえないいぬだん

文 大西伝一郎 絵 山口みねやす

目の見えないダンは、自治会長の坂本さんや望さんのがんばりで、人を助ける仕事につけるってすごいなと思います。これからもダンのような盲導犬がふえて、一人でも多くの人を助けてもらいたいです。(小5)

子どもたちと自治会長さんのがんばりで、目の見えない犬を救うことができました。とくに私の心に残った一言は、子どもの、「どうして目の見えない犬は捨てられるの?」という言葉です。ぜひ読んでみてください。(小6)

生き物への愛情やハンディをもつものへの思いやりが詰まっている本です。



岩崎書店

日本の物語(おばけ)

913

No.097

妖界ナビ・ルナシリーズ

ようかいなび・るなしりーず

作 いけだみよこ 絵 ことづきあや

池田美代子 琴月綾

「解かれた封印」

主人公は竜堂ルナ。「第3の目」を持っている女の子。父親が陰陽師で母親がキツネの妖怪です。悪い妖怪を「妖界」にかえすため、ルナと2ひきのやさしい妖怪スネリもっつけといっしょに戦うお話。感動しました。
(小6)

ルナはやさしくて、かわいいなと思いました。はじめ、ルナはふういんされていたけれど、それがとけるとすごい運動能力を生み出して、いろいろな力をはっきします。とてもすごくてびっくりしました。
(小4)

竜堂ルナが活躍する冒険ファンタジー。

レバ
ポプラ社がいこく ものがたり
外国の物語(ファンタジー)

933

No.098

ランプの精 リトル・ジーニーシリーズ

らんぷのせい りとる・じーにーしりーず

作 ミランダ・ジョーンズ 訳 宮坂宏美
絵 サトウユカ

アラジンとまほうのランプに似ていて、ラバ・ランプの精リトル・ジーニーが、砂時計の砂が落ちるまでに3つの願いをかなえてくれます。この本は絵が少ないので、字だけでもすっごくわくわくします。友達がしゃうかいしてくれて本当によかったなと思いました。
(小6)

主人公アリのおばあちゃんが買ってくれたラバ・ランプの不思議なお話です。なんとラバ・ランプの精が出てきて、3つのねがいをかなえてくれるというのです。楽しいのでぜひ読んでみてください。
(小5／おねがいごとを、いってみて!)

アメリカの女の子に大人気のお話です。あなたならどんなことを願いますか?





『ルドルフとイッパイアッテナ』

ごうだんしゃ
講談社

にほんもののがたりとも
日本の物語(友だち)

913

No.099

ルドルフと イッパイアッテナシリーズ

るどるふといっぱいあってなしりーず

さいとうひろし
作 齊藤洋 絵 杉浦範茂

さくしゅさいとうひろし
作者の齊藤洋さんから
メッセージ…61ページ

『ルドルフとイッパイアッテナ』はおもしろいところがあるし、感動するところもあります。その中でも、わたしが好きな登場人物はルドルフです。この本を読んだときに元気をもらいました。ぜひ、読んでください。

(小5／ルドルフとイッパイアッテナ)

心に残ったことは、ルドルフやルドルフの友達が、助け合ったりしていることです。この本は、友達を思いやる気持ちなどが書いてあります。

(小5／ルドルフともだちひとりだち)

ねこと人間、それぞれの愛と友情の物語です。ひょんなことから、岐阜から東京に来てしまったルドルフ…。いろいろな出会いがまっています。



『若おかみは小学生!』

ごうだんしゃ
講談社

にほんもののがたりたの
日本の物語(楽しい話)

913

No.100

若おかみは小学生!シリーズ

わかおかみはしょうがくせい!しりーず

れいじょうこあさみ
作 令丈ヒロ子 絵 亜沙美

事故で両親をなくした関織子は、祖母の経営する温泉旅館で若おかみとして修行中。次々と起こる事件に、織子が一生けん命問題を解決しようと取り組む姿にトリコになりました。

(小6)

この本の主人公おっこちゃんが好きです。おっこちゃんのゆうれいと話ができるところ、食べることが大好きなところ、おおざっぱなところが好きです。学校でも大人気なので、読んでみてください。

(小6)

小学校6年生の主人公と自分とを照らし合わせながら楽しく読める本です。